

令和4年8月1日

日本弁護士連合会

会長 小林元治殿

ともに日弁連を変えよう！！  
市民のための司法をつくる会  
代表 及川智志

### 安倍元内閣総理大臣に対する銃撃事件に関する会長声明についての提言

令和4年7月8日に「安倍元内閣総理大臣に対する銃撃事件に関する会長声明」が発出されましたが、そのなかで「言論の自由を封殺するものであって、基本的人権と民主主義に対する重大な攻撃であり、断じて許されるべきものではない。」という、厳罰を煽りかねない断定的な見解が述べられています。

しかし、弁護士は刑事弁護を取り扱う専門家であり、弁護士会会長は適正手続を強く求めるべき立場にありますから、背景事情も明らかでないなかで、このような厳罰を煽りかねない断定的な声明を発出すべきではありませんでした。従って、上記会長声明については、少なくとも適正手続保障の観点を加えた声明を、新たに発出していただく必要があります。

加えて、その後の背景事情に関する報道によると、「言論の自由を封殺」「民主主義に対する重大な攻撃」と断定した会長声明の正当性・相当性にも疑問が生じます。

さらに、政治と宗教の問題、国葬といった、政教分離原則に関わる重要な諸問題も議論すべき状況になってきています。従って、この点を考慮した会長声明を発出していただく必要があります。

そこで、当会は、あらためて会長声明が発出されるよう提言するとともに、別紙のとおり文案を提示いたします。ご活用くださいますよう、お願いいたします。

以 上

(別紙)

## 安倍元首相銃撃事件に対し、冷静な対応を求める会長声明

1、令和4年7月8日、安倍晋三元内閣総理大臣（以下「安倍元首相」という。）が選挙期間中に銃撃されるという事件（以下「安倍元首相銃撃事件」という。）が発生した。元首相が選挙期間中に銃撃されるという事件は、極めて衝撃的な事件であるが、このような衝撃的な事件が発生したときこそ、関係各機関には冷静な対応が求められる。

当会も、自戒の意味を込めて、以下のとおり声明を発出する。

2、被疑者・被告人に対する適正手続のもと、適正な刑罰が課されるべきこと。

安倍元首相銃撃事件の報道に接し、当会は、即日、「安倍元内閣総理大臣に対する銃撃事件に関する会長声明」を発出し、当該事件について「言論の自由を封殺するものであって、基本的人権と民主主義に対する重大な攻撃であり、断じて許されるべきものではない。」としたが、この部分は厳罰を求めるかのような誤解を与えかねない不適切な表現であった。

もとより、わが国は、法の支配・法治主義を貫徹する民主主義国家であるから、被疑者・被告人が、憲法及び刑事訴訟法の定める適正手続に則り、また過剰な厳罰主義に陥ることなく適正に裁かれるべきことは当然である。事件が重大であるからこそ、司法関係者は冷静に対応し、上記原則が守られるよう配慮しなければならない。

従って、当会は、すべての司法機関に対し、被疑者・被告人について適正手続のもと、適正な刑罰が課されるよう求める。

3、旧統一教会等と政治家との関係が見直されるべきこと。

報道によると、安倍元首相が旧統一教会の関連団体にビデオメッセージを送ったことが被疑者の犯行の動機に影響しているとのことである。もとより、捜査段階で捜査機関からリークされた情報を無批判に受け入れるべきではないが、安倍元首相が旧統一教会の関連団体にビデオメッセージを送ったことは厳然たる事実である。旧統一教会及びその関連団体（以下「統一教会等」という。）は、多数の被害者を出している反社会的ともいうべき宗教団体であって、このような宗教団体と政治家との結びつきは、政教分離の観点からも、人権尊重の観点からも、重大な問題を孕む。

従って、当会は、政治家及びマスメディアに対し、統一教会等との関係を自ら見直すこと、及び、政治家と統一教会等との関係についての真相究明を求める。同時に、現役信者、とくに二世・三世の信者に対する取材等は、個人の人権に配慮した冷静かつ慎重な対応がなされるよう求める。

#### 4、国葬について。

安倍元首相について国葬を実施することが閣議決定された。

しかし、国葬の実施については、日本国憲法の施行とともに国葬令が失効した後に同様の法律が制定されてこなかった経緯、国葬が政教分離原則や内心の自由に抵触すると解されること等を踏まえた、慎重な検討が求められる。また、いやしくも、法治主義・法の支配を貫徹する民主主義国家において、法律の裏付けなく、また法律の廃止等に至る経緯及び制度趣旨について議論することなく、安易に国葬を実施するということがあってはならない。

従って、当会は、政府及び国会に対し、国葬の実施について、国葬令失効後の経緯、政教分離原則や内心の自由との関係を踏まえ、冷静かつ慎重に再検討するよう求める。

以 上